

## 【“くにっこおやさいメニュー”実施後報告】

保育園 調理室

実施日：令和6年5月30日(木曜日)

対象児：5歳児16名

回答数：16名(100%)

調査方法：聞き取り

### 【温野菜サラダ提供量】

	新じゃがいも	新玉ねぎ	ブロッコリー	きゅうり
1人分提供量	25g	25g	25g	10g
おかわり提供量	300g	300g	300g	200g
おかわり残食量	150g	150g	200g	150g
平均おかわり量(一人分)	17g	17g	11g	6g

### 【5歳児への聞き取り調査結果】

	はい		いいえ	
①また食べたいと思った	16人	100%	0人	0%
②おかわりしたいと思っておかわりした	10人	62.5%	6人	37.5%

(また食べたいと思った理由)

- ・玉ねぎが甘かった
- ・じゃが芋が甘くて、皮がおいしかった
- ・ブロッコリーときゅうりがおいしかった
- ・ブロッコリーがマヨドレがなくてもおいしかった
- ・玉ねぎがつるつるしておいしかった

(おかわり出来なかった理由)

- ・時間が足りなくて出来なかった
- ・ナポリタンが多かったけど、ナポリタンも食べたかったから出来なかった
- ・野菜が甘かったからおなかいっぱいになった
- ・元々野菜が苦手

③一番おいしいと思った野菜はどれか		
新じゃがいも	7人	44%
新玉ねぎ	1人	6%
ブロッコリー	4人	25%
きゅうり	4人	25%

### 【子どもたちの声】

- ・きゅうりがシャキシャキしていた
- ・じゃが芋がホクホクしていた
- ・野菜が甘くてビックリした
- ・ブロッコリーがいつものよりおいしい
- ・農家のおじちゃんと一緒に食べたかった

### 【考察】

- ・アンケート調査より子どもたちからは、「野菜が甘かった」という声が半数以上であった。
- ・おかわりをした子どもは、特定の野菜だけをおかわりするのではなく、全種類をおかわりしていた。これは、どの野菜もまた食べたいと思うくらい美味しかったと感じていたことが分かる。
- ・子どもたちの食べ具合や反応から、朝採れ野菜の新鮮さ、みずみずしさ、甘みの強さといった特徴を、しっかり伝えることが出来た。
- ・子どもたちの声より、興味・関心が野菜だけでなく、農家の方へも向いていた。農家の方への感謝の気持ちへ繋がる取り組みにもしたい。一緒に参加して頂けるような企画を考えていきたい。
- ・野菜が苦手な子が、おかわりしたいと思った、との感想から、継続することで苦手の克服に繋がるのではないかと感じた。
- ・野菜の原形に驚く子どもがいたことから、今後、野菜を洗う、皮をむく、といった食育活動と連携させての取り組みに発展させていきたい。

以上